

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	建築意匠	
科目基礎情報							
科目番号		0118		科目区分	専門 / 選択		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科		建築学科		対象学年	5		
開設期		前期		週時間数	2		
教科書/教材		設計に活かす建築計画、学芸出版社					
担当教員		小林 基澄					
到達目標							
・デザインコンテスト、建築学会コンペなどをベースに、設計課題に応じて建築プログラム（規模、構造、用途など）を自ら設定でき、空間をデザインし、プレゼンテーションができる ・建築設計における人間・環境に関するキーワードを理解できる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		デザインコンテスト、建築学会コンペなどをベースに、設計課題に応じて建築プログラム（規模、構造、用途など）を自ら設定でき、空間を創造的にデザインし、プレゼンテーションが明確にできること。		デザインコンテスト、建築学会コンペなどをベースに、設計課題に応じて建築プログラム（規模、構造、用途など）を自ら設定でき、空間をデザインし、プレゼンテーションができること。		デザインコンテスト、建築学会コンペなどをベースに、設計課題に応じて建築プログラム（規模、構造、用途など）を自ら設定できず、空間がデザインできず、プレゼンテーションができない	
評価項目2		建築設計における人間・環境に関するキーワードを明確に理解できる		建築設計における人間・環境に関するキーワードを理解できる		建築設計における人間・環境に関するキーワードを理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ② JABEE (A)							
教育方法等							
概要		前半は、建築設計における人間・環境に関するキーワードについて理解を深める 後半は、各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う。					
授業の進め方・方法		テーマや応募締切が各自により異なることが予想される。このため、後半授業内容は同じ内容となっているが、個別に検討事項、提案事項、要件、作業内容が指示される。					
注意点		各自、自分のテーマを十分に吟味し、後半の授業は毎回発表をすること。コンペは必ず期限内に提出し、提出した証明書（郵便消印など）と作品の写しを提出する。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業の進め方				
		2週	人間・設計・環境のキーワード1		人間・設計・環境のキーワードについて理解できる		
		3週	人間・設計・環境のキーワード2		人間・設計・環境のキーワードについて理解できる		
		4週	人間・設計・環境のキーワード3		人間・設計・環境のキーワードについて理解できる		
		5週	人間・設計・環境のキーワード4		人間・設計・環境のキーワードについて理解できる		
		6週	人間・設計・環境のキーワード5		人間・設計・環境のキーワードについて理解できる		
		7週	各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う		各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、エスキースチェックし案を詰めていく		
		8週	中間テスト		まとめ		
	2ndQ	9週	各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う		各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、エスキースチェックし案を詰めていく		
		10週	各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う		各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、エスキースチェックし案を詰めていく		
		11週	各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う		各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、エスキースチェックし案を詰めていく		
		12週	各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う		各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、エスキースチェックし案を詰めていく		
		13週	各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う		各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、エスキースチェックし案を詰めていく		
		14週	各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、毎週口頭発表とエスキースチェックを行う		各自が選択（要許可）したコンペテーマにつき、エスキースチェックし案を詰めていく		
		15週	講評会		まとめ		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	計画・歴史	建築計画・設計の手法一般について説明できる。		4	
			設計・製図	ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。		4	
				各種模型材料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADにより建築モデルを作成できる。		4	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	50	0	0	0	20	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	30	50	0	0	0	20	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0